

図書館だより 10月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wjls.org) 令和7年 10月号
開館時間 8時50分～16時

「こころとあたまの、深呼吸」

朝夕の風がぐっと涼しくなり、秋の深まりを感じる季節になりました。木々も少しずつ色づきはじめ、過ごしやすいい日が増えてきました。秋は「読書の秋」と呼ばれるように、本を読むのにぴったりの季節です。外の景色や風の音を感じながら、物語の世界にふっと入り込む。そんな時間が、心に静かな余白をつくってくれるかもしれません。

そして10月27日～11月9日は読書週間です。今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸」。本を読むことはあわただしい毎日から少しだけ離れて、自分のこころと頭を整える「ひと息」の時間になることがあります。いつもよりちょっとだけ深く、じっくりと、本の世界にふれてみませんか？

人気シリーズ貸出についてのご案内



「漫画」「サバイバル / タイムワープ」「発明/実験対決」「最強王」「どっちが強い!？」については、生徒それぞれ1人1冊まで借りることができます。放課後対象の本が棚残っている場合、保護者の方にも貸出できます。限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたいため、皆様のご協力をお願いいたします。

11月は読書月間！
いろんなイベントをおこないます。
お楽しみに！

9月人気ランキング

図鑑

文芸書

- | | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| ★1 ポケモン生態図鑑 | ★1 明日の世界が君に優しく
ありますように/汐見夏衛 |
| ★2 ポケットモンスター
ポケモン大図鑑1020+ | ★2 C線上のアリア/ 湊かなえ
ほどなく、お別れです/長月天音 |
| ★3 大人も知らない
みのまわりの謎大全 | ★3 謎の香りはパン屋から/ 土屋うさぎ
架空犯/ 東野圭吾 |

9月の貸出状況

貸出利用者
生徒 665人
保護者 333人

貸出冊数 2,488冊

寄贈図書 の ご案内

先生方から、漫画や小説などの本を図書館に寄贈していただきました。
バラエティ豊かなラインナップの中から、いくつかのタイトルをご紹介します。
「読みたかった!」「ちょっと気になる」「少しでも読んでみたいかも」そんな
一冊に出会えるかもしれません。新たなお気に入りの本が見つかりますように。
* ● のシールが貼ってある漫画は高学年からの貸出になります。

『らいおんくんのビスケット』(Gakken) はせがわさとみ



ペイン先生より

お菓子が大好きなたべっ子どうぶつたちが暮らす街には、もうすぐ“おかしフェスティバル”がやってきます。らいおんくんは、“世界にひとつ”のお菓子を作るんだと大張り切り。早速みんなでお菓子作りをしますが、ぞうくんは大きなお菓子、うさぎちゃんはふわふわのお菓子、カラフルで、たっぷり飾りつけもして…みんなの作りたいものが、まとまらないままどんどんお菓子作りが進んでいきます。果たして“世界にひとつ”のお菓子は無事に完成できるのか!?



田中先生より

『ヒカルの碁』(ジャンプコミックス)

ほったゆみ/小畑健

ある日小6のヒカルは蔵で古い碁盤を見つける。その瞬間、碁盤に宿っていた平安の天才棋士・藤原佐為の霊がヒカルの意識の中に入り込んだ。佐為の囲碁に対する一途な想いが、徐々にヒカルを囲碁の世界へと導いていく…。



三浦先生より

『聲の形』(講談社) 大今良時

退屈が大きい小6の少年・石田将也のクラスに転校してきたのは、耳が聞こえない少女・西宮硝子。硝子に興味を持った将也の“西宮いじり”が問題にされると、仲間たちは将也から離れ、しばらくして、硝子は転校していった。それから5年。ひそかな決意を胸に、将也は硝子を探し、再会。硝子のために、幸せだったはずの時間を取りもどそうとする。



三浦先生より

『青のオーケストラ』(小学館) 阿久井真

とある理由でヴァイオリンを弾くのを辞めた元・天才少年、青野一。中学3年の秋、一人の少女と高校のオーケストラ部と出会い、止まっていた彼の時間が動き出す。音と音、心と心が繋がっていくアンサンブル青春ドラマ、開幕。



三浦先生より

『薬屋のひとりごと~猫猫の後宮謎解き手帳~』(小学館) 日向夏

誘拐された挙句、とある大国の後宮に売り飛ばされた薬屋の少女・猫猫(マオマオ)。年季が明けるまで大人しくしようと決めていた猫猫だったが、あるとき皇帝の子どもたちが次々と不審死することを知る。好奇心と少しばかりの正義心、そして薬屋の知識を使い、その謎を調べ始めてから猫猫の運命は大きく変わって…?



三浦先生より

『チー地球の運動について一』(小学館) 魚豊

舞台は15世紀のヨーロッパ。異端思想がガンガン火あぶりに処せられていた時代。主人公の神童・ラファウは飛び級で入学する予定の大学において、当時一番重要とされていた神学の専攻を皆に期待されていた。合理性を最も重んじるラファウにとってもそれは当然の選択であり、合理性に従っている限り世界は“チョロい”はずだった。しかし、ある日ラファウの元に現れた謎の男が研究していたのは、異端思想ド真中の「ある真理」だった――



高松先生より

『ひとり剣客 山辺久弥 おやこ見習い帖』(アルファボリス) 笹目いく子

本所・松坂町に暮らし、三味線の師匠として活計を立てている岡安久弥。しかしひとたび刀を握れば、鬼神のごとき戦いぶりを見せる一刀流の使い手だ。大名家の庶子として生まれ、市井に身をひそめ孤独に生きてきた久弥だが、ある転機が訪れる。文政の大火の最中、幼子を持ったのだ。名を持たず、居場所をなくした迷い子との出会いは、久弥の暮らしをすっかり変えていく。思いがけず穏やかで幸せな日々を過ごす久弥だったが、生家に政変が生じ、後嗣争いの渦へと巻き込まれていき――



高松先生より

『深川あやかし屋敷奇譚』(アルファボリス) 笹目いく子

大店の放蕩次男坊・仙之助は怪異に目がない変わり者で、深川にある彼の屋敷には、いづく因縁つきの「がらくた」ばかり。呪いも祟りも信じない女中のお凛は、仙之助の酔狂に呆れながらも、あやしげな品々の謎の解明に今日も付き合わされる。――自ら火を出す呪われた振袖。ひとりでに歩き出す市松人形。飼い主の周囲に不幸をもたらす猫。そして、無残に打ち捨てられた遺骸のそばに現れるあやかし・以津真天(いつま)で。これは怪異か、それとも誰かの策謀か。ミステリと怪異が複雑に入り組んだあやかしお江戸ミステリの最高峰、ここに現る!

ビブリオバトル チャンピオン発表!

小学5・6年生・中学・高等部で「ビブリオバトル」が行われました。ビブリオバトルとはみんなにオススメしたい本を持ちより、紹介し、紹介した本の中から、読みたくなった本No.1を決めるバトルです。チャンピオンに選ばれた本はどんな本でしょうか。図書館でチェックしてみてくださいね。(※の本は図書館にあります。)

- 小5A 堀田侑矢さん 「それいけズッコケ三人組」*
- 小5B 武田理央さん 「クレヨン王国 黒の銀行」
- 小6A 井上紗英さん 「君たちは今が世界」*
- 小6B 中澤桃花さん 「時間割男子」*
- 中1A 三浦そらさん 「ある晴れた夏の朝」*
- 中1B ロビンソン慧さん 「指輪物語」*

- 中1C リー花奈さん 「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」*
- 中2A 兼清日鞠さん 「夜のピクニック」*
- 中2B 井手恵美さん 「変身」*
- 中3A 黒坂朱々子さん 「銀河鉄道の夜」*
- 中3B ロイド青空さん 「センタクシテクダサイ」
- 高1 別所凛さん 「光が死んだ夏」
- 高2 高梨華瑠さん 「近畿地方のある場所について」*